

別表第2 (第3条関係)

教科及び教科の指導法に関する科目に該当する授業科目

## 1 経済学部

## (1) 経済学科

## ①高等学校教諭一種免許状(公民)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考	
			必修	選択		
教科に関する専門的事項	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	会社法	2	4		
	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	ミクロ経済学Ⅰ	1		2	
		ミクロ経済学Ⅱ	1		2	
		マクロ経済学Ⅰ	1		2	
		マクロ経済学Ⅱ	1		2	
		経済学史	2		2	
		日本経済史	2	4		
		経済政策	2	4		
		産業組織論	2		2	
		労働経済学	2		2	
		文化経済学	2		2	
		農業経済学	3		2	
		環境経済学	3		2	
		計量経済学	2		2	
	中国経済論	2		2		
アジア経済論	2		2			
アジア経済最前線と地域経済	2		2			
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	倫理学	1・2・3		2	一般教育科目 一般教育科目 一般教育科目 一般教育科目 4単位選択必修	
	宗教学	1・2・3		2		
	心理学	1・2・3		2		
	哲学	1・2・3		2		
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	公民科教育法Ⅰ	1・2・3	2			
	公民科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2			

注1 上記の科目から必修単位を含め24単位以上修得しなければならない。

なお、24単位(最低修得単位数)を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

## ②高等学校教諭一種免許状(商業)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	商業の関係科目	財政学	2		4
		中小企業論Ⅰ	2		2
		中小企業論Ⅱ	2		2
		金融論	2	4	
		地方財政論	3		2
		国際経済学A:貿易論	2	2	
		国際経済学B:国際金融論	2		2
		統計学	1		2
		開発経済論	3		2
		移行経済論	3		2
		企業論	1		4
		経営学総論Ⅰ	1	2	
		経営学総論Ⅱ	1		2
		簿記原理	1	4	
	会計学Ⅰ	2	2		
会計学Ⅱ	2		2		
職業指導	職業指導論	1・2・3・4	2		
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	商業科教育法Ⅰ	1・2・3	2		
	商業科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2		

注1 上記の科目から必修単位を含め24単位以上修得しなければならない。

なお、24単位(最低修得単位数)を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

## (2) 経営学科

## ①高等学校教諭一種免許状(公民)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考	
			必修	選択		
教科に関する専門的事項	「法学(国際法を含む。)、政治学(国際政治を含む。)」	会社法	2	4		
	「社会学、経済学(国際経済を含む。)」	ミクロ経済学Ⅰ	1	2		
		ミクロ経済学Ⅱ	1	2		
		マクロ経済学Ⅰ	1	2		
		マクロ経済学Ⅱ	1	2		
		経営戦略論Ⅰ	2		2	
		経営戦略論Ⅱ	2		2	
		人的資源管理論Ⅰ	2		2	
		人的資源管理論Ⅱ	2		2	
		経営組織論Ⅰ	2		2	
		経営組織論Ⅱ	2		2	
		消費者行動論	2		2	
		広告論	3		2	
		産業デザイン	3		2	
欧米企業論	3		2			
国際経営論	3		2			
「哲学、倫理学、宗教学、心理学」	倫理学	1・2・3		2	一般教育科目	
	宗教学	1・2・3		2	一般教育科目	
	心理学	1・2・3		2	一般教育科目	
	哲学	1・2・3		2	一般教育科目	
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	公民科教育法Ⅰ	1・2・3	2			
	公民科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2			

注1 上記の科目から必修単位を含め24単位以上修得しなければならない。

なお、24単位(最低修得単位数)を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

## ②高等学校教諭一種免許状(商業)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	商業の関係科目	経営学総論Ⅰ	1		2
		経営学総論Ⅱ	1	2	
		経営財務論	2	4	
		マーケティング論	2		2
		流通論	2		2
		企業論	1		4
		中小企業論Ⅰ	2		2
		中小企業論Ⅱ	2		2
		統計学	1		2
		簿記原理	1	4	
		簿記論Ⅰ	1		2
		経営情報論	2		2
		簿記論Ⅱ	2		2
		原価計算論Ⅰ	2		2
		原価計算論Ⅱ	2		2
		会計学Ⅰ	2	2	
		会計学Ⅱ	2	2	
		情報管理論	3		2
		経営分析論	3		2
		管理会計論	3		2
財政学	2		4		
金融論	2		4		
国際経済学A:貿易論	2		2		
職業指導	職業指導論	1・2・3・4	2		
各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	商業科教育法Ⅰ	1・2・3	2		
	商業科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2		

注1 上記の科目から必修単位を含め24単位以上修得しなければならない。

なお、24単位(最低修得単位数)を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

別表第2（第3条関係）

教科及び教科の指導法に関する科目に該当する授業科目

2 生物資源学部

(1) 生物資源学科

①高等学校教諭一種免許状(理科)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考	
			必修	選択		
教科に関する専門的事項	物理学	物理学Ⅰ	1・2・3	2		一般教育科目 一般教育科目
		物理学Ⅱ	1・2・3	2		
		生物物理化学Ⅰ	3		2	
		生物物理化学Ⅱ	3		2	
	化学	化学Ⅰ	1	2		
		化学Ⅱ	1	2		
		分析化学	2	2		
		有機化学	2	2		
		生化学Ⅰ	2	2		
		生化学Ⅱ	2		2	
		生体高分子化学	3		2	
		生物物質化学	3		2	
		栄養化学	3		2	
	生物学	生物学Ⅰ	1	2		
		生物学Ⅱ	1	2		
		一般微生物学	2	2		
		生態学Ⅰ	2		2	
		分子生物学Ⅰ	3		2	
		分子生物学Ⅱ	3		2	
		分子生物学Ⅲ	3		2	
		応用微生物学Ⅰ	2		2	
		応用微生物学Ⅱ	3		2	
		植物栄養学	3		2	
	地学	地学概論	1	2		
		土壌学	2		2	
		地圏環境学	2		2	
応用気象学		2	2			
「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	生物学実験	1	1			
	化学実験	1	1			
	生物化学実験	2	1			
	分子生物学実験	3	1			
	微生物学実験	3	1			
	生物物理化学実験	3	1			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	理科教育法Ⅰ	1・2・3	2			
	理科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2			

注1 上記の科目から必修単位を含め2.4単位以上修得しなければならない。  
 なお、2.4単位（最低修得単位数）を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

(2) 創造農学科

①高等学校教諭一種免許状(農業)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	農業の関係科目	食農環境・文化概論	1	4	
		総合農学	1	8	
		食農環境実習Ⅰ	1	2	
		食農環境演習Ⅰ	1	4	
		食農環境実習Ⅱ	2	2	
		食農環境演習Ⅱ	2	4	
		農業インターンシップⅠ	1・2・3		1
		農業インターンシップⅡ	1・2・3		1
		育種学実験Ⅰ	3		1
		野菜園芸学	1・2・3		2
		花卉園芸学	1・2・3		2
		果樹園芸学	1・2・3		2
		雑草管理学	1・2・3		2
		微生物利用学	1・2・3		2
		育種学Ⅰ	1・2・3		2
		育種学Ⅱ	1・2・3		2
	職業指導	職業指導論	1	2	
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	農業科教育法Ⅰ	1・2・3	2		
	農業科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2		

注1 上記の科目から必修単位を含め2.4単位以上修得しなければならない。  
 なお、2.4単位（最低修得単位数）を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

別表第2 (第3条関係)

教科及び教科の指導法に関する科目に該当する授業科目

## 3 海洋生物資源学部

## (1) 海洋生物資源学科

## ①高等学校教諭一種免許状(理科)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	物理学	物理学Ⅰ	1	2	一般教育科目
		物理学Ⅱ	1・2・3	2	
		環境水理学	2	2	
		水産施設工学	2・3	2	
		海洋環境工学	3	2	
	化学	化学Ⅰ	1	2	
		化学Ⅱ	2	2	
		生化学	2	2	
		食品化学	2	2	
		生物資源分析化学	3	1	
	生物学	生物学Ⅰ	1	2	
		生物学Ⅱ	1	2	
		動物生理学	3	2	
		分子生物学	2	2	
		微生物学概論	2	2	
		藻類学概論	2	2	
		藻類生理学	3	2	
		魚類学	2	2	
		生態遺伝学	3	2	
進化系統学		3	2		
水産増養殖学概論		2	2		
水圏微生物生態学		2	2		
地学		地学概論	1・2	2	
	大気・海洋学概論	2	2		
	沿岸海洋学	2	2		
〔物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験〕	生物学実験	2	1		
	化学実験	2	1		
	水圏環境学実験	2	1		
	海洋微生物生態学実験	3	1		
	食品化学実験	2	1		
	水圏保全遺伝学実習	3	1		
	海洋環境工学実習	3	1		
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	理科教育法Ⅰ	1・2・3	2		
理科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2			

注1 上記の科目から必修単位を含め2.4単位以上修得しなければならない。

なお、2.4単位(最低修得単位数)を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

## ②高等学校教諭一種免許状(水産)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考		
			必修	選択			
教科に関する専門的事項	水産の関係科目	海と暮らし	1・2・3	2	一般教育科目		
		動物生態学	2	2			
		水産資源利用学	2	2			
		水産経済学	2	2			
		海洋生物資源学フィールド演習Ⅰ	1	2			
		海洋化学	2	2			
		食品安全管理論	3	2			
		水産資源学	3	2			
		食品工学	3	2			
		食品保全学	3	2			
		水圏環境科学	3	2			
		海洋生物資源学特別講義Ⅱ	2・3・4	1			
		浮遊生物学	3	2			
		食品微生物学	3	2			
		水族病理学	3	2			
		食品栄養学	3	2			
		沿岸生態工学	3	2			
		山川里海連関学	3	2			
		海洋生産環境学	2	2			
		生物地球化学	3	2			
		漁業制度論	2	2			
		海洋生物学実験	2	1			
		食品工学実験	3	1			
		地域活性化演習	2	1			
		職業指導	職業指導論	1・2・3・4		2	
		各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	水産科教育法Ⅰ	1・2・3		2	
水産科教育法Ⅱ	1・2・3・4		2				

注1 上記の科目から必修単位を含め2.4単位以上修得しなければならない。

なお、2.4単位(最低修得単位数)を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

## (2) 先端増養殖科学科

## ①高等学校教諭一種免許状(理科)

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	配当年次	単位数		備 考	
				必修	選択		
教科に関する専門的事項	物理学	物理学Ⅰ	1・2・3	2		一般教育科目	
		物理学Ⅱ	1・2・3	2		一般教育科目	
		ICT応用工学	3		2		
	化学	化学Ⅰ	1	2			
		化学Ⅱ	2	2			
		生化学	2	2			
	生物学	生物学Ⅰ	1	2			
		生物学Ⅱ	1	2			
		動物生理学	2	2			
		水族遺伝育種学Ⅰ	2	2			
		魚類免疫学	2		2		
		水族病理学	3		2		
	地学	水族遺伝育種学Ⅱ	3		2		
		大気・海洋学概論	2	2			
		地学概論	3	2			
	「物理学実験、化学実験、生物学実験、地学実験」	沿岸海洋学	3		2		
		生物学実験	2	1			
		化学実験	2	1			
		遺伝育種学実験	3	1			
		魚類免疫学実験	2	1			
増養殖環境学実験		3	1				
情報科学演習		3	1				
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	理科教育法Ⅰ	1・2・3	2				
	理科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2				

注1 上記の科目から必修単位を含め24単位以上修得しなければならない。

なお、24単位（最低修得単位数）を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

## ②高等学校教諭一種免許状(水産)

施行規則に定める科目区分等		授業科目名	配当年次	単位数		備 考
				必修	選択	
教科に関する専門的事項	水産の関係科目	海洋生物資源学フィールド演習	1	2		一般教育科目
		海と暮らし	1・2・3	2		
		水産増養殖学概論	2	2		
		海洋生物学	2	2		
		魚類生理生態学	2	2		
		増養殖統計学Ⅰ	2	2		
		漁業制度論	2	2		
		増殖学実験	2	1		
		養殖学実習Ⅰ	2	1		
		養殖インターンシップⅠ	2	1		
		養魚育成学実験	2	1		
		養殖学実習Ⅱ	3	2		
		水圏種苗生産学	2		2	
		藻類養殖学	2		1	
		養魚育成学	2		2	
		食品安全管理論	2		2	
		水産経済学	2		2	
		水産資源学	3		2	
		餌料栄養学	3		2	
	水産資源利用学	3		2		
水産物流通論	2		1			
水産物流通演習	3		1			
職業指導	職業指導論	1・2・3・4	2			
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	水産科教育法Ⅰ	1・2・3	2			
	水産科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2			

注1 上記の科目から必修単位を含め24単位以上修得しなければならない。

なお、24単位（最低修得単位数）を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

別表第2（第3条関係）

## 養護に関する科目に該当する授業科目

看護福祉学部  
看護学科  
養護教諭一種免許状

施行規則に定める科目 区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
養護に関する科目	衛生学・公衆衛生学（予防医学を含む。）	保健医療福祉行政論	2	2	
		公衆衛生学	1	2	
		保健統計学	2	2	
	学校保健	小児看護学概論	2	1	
		学校保健Ⅰ	2	1	
	養護概説	学校保健Ⅱ	3	2	
		看護倫理学	2	1	
		公衆衛生看護学概論	2	2	
	健康相談活動の理論・健康相談活動の方法	保健指導論	2	1	
		公衆衛生看護活動論Ⅰ	2	1	
	栄養学（食品学を含む。）	臨床栄養学・生化学	2	1	
		基礎看護技術	1	2	
	解剖学・生理学	解剖生理学Ⅰ	1	2	
		解剖生理学Ⅱ	1	2	
	「微生物学、免疫学、薬理概論」	臨床薬理学	2	2	
		微生物・免疫学	2	2	
	精神保健	精神保健	1	1	
		精神看護学概論	2	1	
	看護学（臨床実習及び救急処置を含む。）	看護学概論	1	1	
		看護理論	1	2	
基礎看護学実習Ⅰ		1	1		
基礎看護学実習Ⅱ		2	2		
急性看護学実習		3	2		
小児看護学実習		3	2		
精神看護学実習		3	2		
急性看護学		2	2		
小児看護学	3	2			

注1 上記の科目から必修単位を含め28単位以上修得しなければならない。

なお、28単位（最低修得単位数）を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

別表第2 (第3条関係)

教科及び教科の指導法に関する科目に該当する授業科目

## 4 看護福祉学部

## (1) 社会福祉学科

高等学校教諭一種免許状(福祉)

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
教科に関する専門的事項	社会福祉学 (職業指導を含む。)	社会福祉学概論Ⅰ	1	2	
		社会福祉学概論Ⅱ	1	2	
		社会保障論Ⅰ	2	2	
		社会保障論Ⅱ	2	2	
		社会福祉発達史	2		2
		地域福祉論Ⅰ	2		2
		地域福祉論Ⅱ	2		2
		公的扶助論	3		2
	高齢者福祉・児童福祉・障害者福祉	児童家庭福祉論	2	2	
		高齢者福祉論	2	2	
		障害者福祉論	2	2	
	社会福祉援助技術	社会調査の基礎	2	2	
		アンケート調査の設計と分析	2		2
		社会福祉管理運営論	3		2
		ソーシャルワーク論Ⅰ	1	2	
		ソーシャルワーク論Ⅱ	1	2	
		ソーシャルワーク論Ⅲ	2	4	
	介護理論・介護技術	医療福祉工学	2		2
		ケア概論	2	2	
社会福祉総合実習 (社会福祉援助実習及び社会福祉施設等における介護実習を含む。)	ソーシャルワーク演習Ⅰ	1	1		
	ソーシャルワーク演習Ⅱ	2	2		
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	3	1		
	ソーシャルワーク演習Ⅳ	3	1		
	ソーシャルワーク実習	3	6		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	2	1		
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	3	1		
人体構造に関する理解・日常生活行動に関する理解	医学概論	1	2		
	心理学概論	2		2	
加齢に関する理解・障害に関する理解	精神保健福祉の原理	2	4		
各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	福祉科教育法Ⅰ	1・2・3	2		
	福祉科教育法Ⅱ	1・2・3・4	2		

注1 上記の科目「教科に関する専門的事項」の各区分から1単位以上、必修単位を含め24単位以上修得しなければならない。  
 なお、24単位(最低修得単位数)を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

別表第2 (第3条関係)

## 教育の基礎的理解に関する科目等に該当する授業科目

## 1 高等学校教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	1・2・3	2		
	教育史	1・2・3・4		2	
	教師論	1・2・3	2		
	教育制度論	1・2・3・4	2		
	教育社会学	1・2・3・4		2	
	教育心理学	1・2・3	2		
	発達心理学	1・2・3・4		2	
	特別支援教育	1・2・3・4	2		
徒時道徳指導等の総合的な学習の時間に関する科目	特別活動及び総合的な探究の時間の指導法	1・2・3・4	2		
	教育方法論 (情報通信技術の活用含む)	1・2・3・4	2		
	生徒・進路指導論	1・2・3・4	2		
	教育相談	1・2・3・4	2		
に教育実践	教育実習	4	3		
	教職実践演習 (高)	4	2		

注1 上記の科目から必修単位を含め23単位以上修得しなければならない。なお、23単位 (最低修得単位数) を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。

## 2 養護教諭一種免許状

施行規則に定める科目区分等	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
教育の基礎的理解に関する科目	教育原理	1・2・3	2		
	教育史	1・2・3・4		2	
	教師論	1・2・3	2		
	教育制度論	1・2・3・4	2		
	教育社会学	1・2・3・4		2	
	教育心理学	1・2・3	2		
	発達心理学	1・2・3・4		2	
	特別支援教育	1・2・3・4	2		
等道徳教育の相内談等総合的な学習の時間に関する科目	道徳教育の理論と実践	1・2・3	2		
	特別活動及び総合的な探究の時間の指導法	1・2・3・4	2		
	教育方法論 (情報通信技術の活用含む)	1・2・3・4	2		
	生徒・進路指導論	1・2・3・4	2		
	教育相談	1・2・3・4	2		
に教育実践	養護実習	4	5		
	教職実践演習 (養護教諭)	4	2		

注1 上記の科目から必修単位を含め27単位以上修得しなければならない。なお、27単位 (最低修得単位数) を超えて修得した単位は、「大学が独自に設定する科目」の単位とすることができる。



別表第2（第3条関係）

大学が独自に設定する科目に該当する授業科目

1 高等学校教諭一種免許状

授業科目名	配当年次	単位数		備 考
		必修	選択	
道徳教育の理論と実践	1・2・3・4		2	
学校インターンシップ（学校体験活動）A	1・2・3・4		1	
学校インターンシップ（学校体験活動）B	1・2・3・4		1	

注1 上記科目または最低修得単位数を超えて修得した「教科及び教科の指導法に関する科目」もしくは「教育の基礎的理解に関する科目等」を「大学が独自に設定する科目」とし、12単位以上修得しなければならない。

2 養護教諭一種免許状

授業科目名	配当年次	単位数		備 考
		必修	選択	
学校インターンシップ（学校体験活動）A	1・2・3・4		1	
学校インターンシップ（学校体験活動）B	1・2・3・4		1	

注1 上記科目または最低修得単位数を超えて修得した「養護に関する科目」もしくは「教育の基礎的理解に関する科目等」を「大学が独自に設定する科目」とし、7単位以上を修得しなければならない。

教育職員免許法施行規則第66条の6に規程する科目に該当する授業科目

高等学校教諭一種免許状、養護教諭一種免許状

免許法施行規則に定める科目区分	授業科目名	配当年次	単位数		備考
			必修	選択	
日本国憲法	日本国憲法	1・2・3	2		} どちらかの科目を選択必修
体育	体育実技Ⅰ	1	1		
	体育実技Ⅱ	1		1	
	体育実技Ⅲ	1		1	
外国語コミュニケーション	英語Ⅰ	1	1		} どちらかの科目を選択必修
	英語Ⅱa	1・2		1	
	英語Ⅱb	1・2		1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作	情報科学Ⅰ	1	1		} いずれか1科目を選択必修
	情報科学Ⅱ	2・3・4		1	
	情報基礎演習	1		1	
	情報処理基礎演習	1・2・3・4		1	
	統計処理演習	1・2・3・4		1	

注1 備考欄の単位数は、当該区分において免許状取得のために必要な修得単位数である。